

2025年1月30日

各位

会社名 株式会社西武ホールディングス  
代表者 代表取締役社長兼COO 西山隆一郎  
(コード番号：9024 東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員広報部長 多々良嘉浩  
(TEL. 03-6709-3112)

環境負荷削減目標達成に向けたサステナビリティアクション

西武リアルティソリューションズ所有のホテル・レジュー施設(45か所)で再生可能エネルギー電力を導入

～グループ全体で環境負荷削減目標の達成に向けて取り組みを加速～

環境負荷削減中期目標「2030年度までにCO<sub>2</sub>排出量2018年度比46%削減」を前倒しで達成見込み

当社の連結子会社である株式会社西武リアルティソリューションズ（本社：東京都豊島区、社長：齊藤朝秀、以下「SRS」）は、SRSが所有するホテル・レジュー施設40か所において、2025年2月1日に再生可能エネルギー電力を導入（以下「本施策」）いたします。これにより、今年度に導入済み（4施設）および2025年3月導入予定（1施設）の施設を含め、計45施設で排出するCO<sub>2</sub>約92,000t（2023年度実績）について実質排出量ゼロでの運営を実現します。

また、SRSが所有する西武鉄道沿線の商業施設などにも、2025年度中に再生可能エネルギー電力を導入することを予定しております。

当社グループでは、2024年5月に公表した「西武グループ長期戦略 2035」において、長期目線での経済性・成長性と社会性の両立を目指すため、社会課題や当社の事業環境を踏まえた特に取り組みべき6つのマテリアリティ（重要テーマ）を新たに設定し、各種取り組みを推進しております。

本施策のほか、2024年1月1日より西武鉄道全線を100%再生可能エネルギー由来の電力で運行するなど、環境負荷削減目標の達成に向け、各事業においてさまざまな施策を推進しております。これらの取り組みにより当社グループのCO<sub>2</sub>排出量は2018年度比で6～7割程度削減される見通しで、当社グループが設定する中期目標における「2030年度までにCO<sub>2</sub>排出量を2018年度比46%削減」を、達成する見込みです。なお、中期目標の達成に向けた取り組みも踏まえて、長期目標である「2050年度までにCO<sub>2</sub>排出量ネットゼロ」にも挑戦してまいります。

本施策に留まらず、当社グループは今後もグループビジョンに基づいた事業を通じてCO<sub>2</sub>排出量削減に取り組み、さらなる地球温暖化防止への貢献、および環境負荷削減目標の達成に向けて取り組んでまいります。

(参考) 西武グループ CO<sub>2</sub> 排出量削減目標および ESG データ：[https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/esg\\_data/](https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/esg_data/)

詳細は、別紙のとおりです

以上

**当社所有のホテル・レジュー施設(45か所)で再生可能エネルギー電力を導入  
～年間CO<sub>2</sub>排出量 約92,000tを実質排出量ゼロに～**

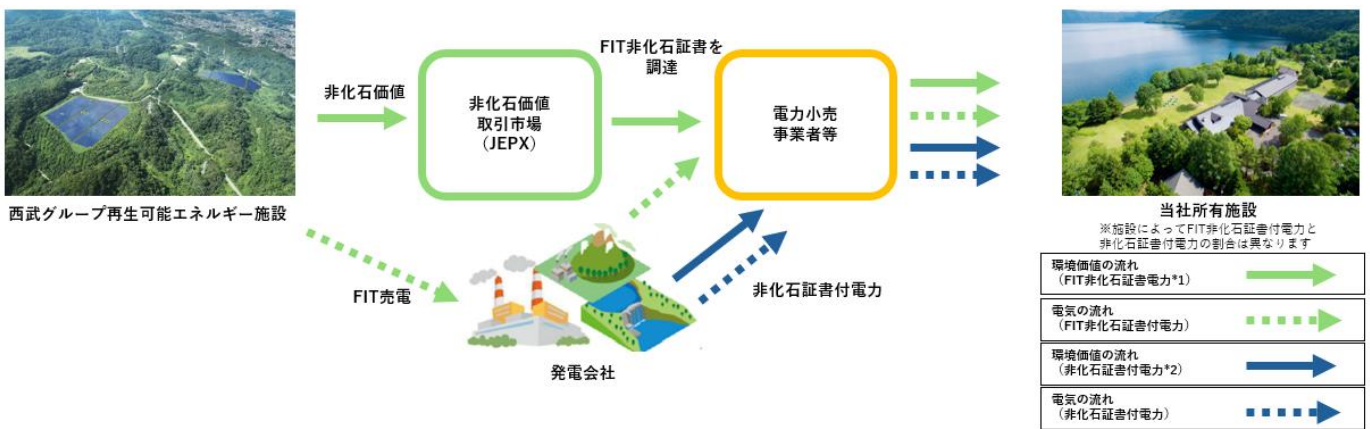
株式会社西武リアルティソリューションズ（本社：東京都豊島区、社長：齊藤朝秀）では、2025年2月1日に当社が所有するホテル・レジュー施設40か所において、再生可能エネルギー電力を導入いたします。これにより、今年度に導入済み（4施設）および2025年3月に導入予定（1施設）の施設を含め、計45施設で排出するCO<sub>2</sub>約92,000t（2023年度実績）を実質排出量ゼロでの運営を実現いたします。

本施策により、西武グループが設定する環境負荷削減目標「2050年度までにネットゼロ」に向けても、大きく貢献する見込みです。

また、当社が所有する西武鉄道沿線の商業施設などにも2025年度中に同電力を導入する予定です。

（参考）西武グループCO<sub>2</sub>排出量削減目標およびESGデータ：

[https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/esg\\_data/](https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/esg_data/)



今後も当社では、「西武グループ長期戦略 2035」で掲げた重要テーマ（マテリアリティ）の「脱炭素・資源有効活用」に基づき、省エネ、高効率機器なども積極的に導入し、CO<sub>2</sub>排出量削減ならびに更なる地球温暖化防止に向けた取り組みを推進してまいります。

\*1 FIT 非化石証書付電力（トラッキング付き）とは・・・発電所の種類（再生可能エネルギー）や発電所所在地などの付加価値的な属性情報をトラッキングし紐づけた非化石証書と通常の電力を組み合わせた、実質CO<sub>2</sub>フリーの環境価値付電力。

\*2 非化石証書付電力とは・・・非化石エネルギー源（再生可能エネルギーや原子力など）から生み出された電力の「環境価値」を分離し、取引可能な形にした証明書です。この制度により、環境価値を購入することで、実際には化石燃料を使った電力を消費していても、非化石エネルギーを使用したとみなすことができます。

## (別紙) 再生可能エネルギー電力導入施設

### ホテル (21 施設)

東京プリンスホテル、グランドプリンスホテル高輪、品川プリンスホテル、富良野プリンスホテル、新富良野プリンスホテル、十和田プリンスホテル、孺恋プリンスホテル、軽井沢プリンスホテル、軽井沢浅間プリンスホテル、志賀高原プリンスホテル、新横浜プリンスホテル、ザ・プリンス箱根芦ノ湖、箱根仙石原プリンスホテル、箱根湯の花プリンスホテル、大磯プリンスホテル、鎌倉プリンスホテル、川奈ホテル、プリンス スマート イン 熱海、伊豆長岡温泉 三養荘、びわ湖大津プリンスホテル、日南海岸 南郷プリンスホテル



グランドプリンスホテル高輪



軽井沢プリンスホテル



ザ・プリンス箱根芦ノ湖

### ゴルフ場 (12 施設)

軽井沢浅間ゴルフコース、軽井沢 72 ゴルフ西コース、軽井沢 72 ゴルフ東コース、軽井沢 72 ゴルフ南コース、軽井沢 72 ゴルフ北コース、大箱根カントリークラブ、川奈ホテルゴルフコース、久邇カントリークラブ、新武蔵丘ゴルフコース、武蔵丘ゴルフコース、西熱海ゴルフコース、瀬田ゴルフコース



軽井沢 72 ゴルフ北コース



川奈ホテルゴルフコース



瀬田ゴルフコース

### その他関連施設 (12 施設)

大磯ロングビーチ、鬼押出し園、志賀高原焼額山スキー場、北の峰ゴンドラ（富良野スキー場）、富良野ロープウェー（富良野スキー場）、箱根園、軽井沢 72 ゴルフ練習場、軽井沢千ヶ滝温泉、有栖川清水など



大磯ロングビーチ



志賀高原焼額山スキー場



富良野ロープウェー

**(別紙) 西武グループの再生可能エネルギー施設** (<https://www.seiburealsol.jp/renewable-energy/>)

オレンジ：当社が所有・管理・運営する太陽光発電施設    ブルー：当社が所有・管理・運営する水力発電施設



**施設概要**

<p><b>プリンスエナジーエコファーム札幌</b> 所在地：北海道札幌市 発電容量：約 1,090kW</p>	<p><b>プリンスエナジーエコファーム雫石</b> 所在地：岩手県岩手郡雫石町 発電容量：約 1,330kW</p>
<p><b>プリンスエナジーエコファーム嬬恋</b> 所在地：群馬県吾妻郡嬬恋村 発電容量：約 1,220kW</p>	<p><b>プリンスエナジーエコファーム軽井沢水力発電所</b> 所在地：長野県北佐久郡軽井沢町 発電容量：約 199kW</p>
<p><b>西武飯能日高ソーラーパワーステーション</b> 所在地：埼玉県飯能市 発電容量：約 2,100kW</p>	<p><b>西武武山ソーラーパワーステーション</b> 所在地：神奈川県横須賀市 発電容量：約 8,390kW</p>
<p><b>プリンスエナジーエコファーム伊豆</b> 所在地：静岡県伊豆の国市 発電容量：約 1,020kW</p>	<p><b>プリンスエナジーエコファーム南郷</b> 所在地：宮崎県日南市 発電容量：約 1,200kW</p>



西武武山ソーラーパワーステーション



プリンスエナジーエコファーム雫石



プリンスエナジーエコファーム嬬恋

## <以下、参考資料>

### 西武グループ サステナビリティアクション



西武グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。社会課題や当社の事業環境を踏まえて、特に取り組むべき6つのマテリアリティ（重要テーマ）を設定し、各種取り組みを進めています。

西武グループの「サステナビリティアクション」詳細ページ：<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>  
当社サステナビリティアクションの取り組み：<https://www.seiburealsol.jp/corporate/sustainability/>

成長	 <b>脱炭素・資源有効活用</b> 常に自然環境、地球環境へ配慮し、脱炭素社会や資源循環型社会の実現に貢献します。	基盤強化	 <b>安全・安心なサービス提供</b> 常に安全を基本にすべての事業・サービスを推進し、すべての人に安心な日常を提供します。
	 <b>住みたいまち・訪れたいまちづくり</b> 様々な暮らしの1シーンを彩り、住みたくなるまちづくりを行います。多様な人々を惹きつける、訪れたいまちづくりを推進します。		 <b>多様な人財の育成・活躍</b> 個人がスキルを高め、働きがいのある組織づくりにより、はたらく人のほほえみを創出します。はたらく人の専門性を高め、プロフェッショナルな人財を育成します。
	 <b>五感を揺さぶる体験創造</b> 楽しみ、感動、興奮、生きがいを提供し、人々がほほえむ特別な時を創造します。		 <b>コンプライアンスと協働</b> コンプライアンスを徹底し、経営の健全性・透明性を確保します。ステークホルダーとの対話を重視し、適切な協働に努めます。

### 株式会社西武リアルティソリューションズ（会社概要）

所在地：東京都豊島区南池袋一丁目16番15号  
代表者：代表取締役社長 齊藤 朝秀  
設立：1956年6月4日  
資本金：86億円  
URL：<https://www.seiburealsol.jp/>



SEIBU REALTY SOLUTIONS

※2025年4月「西武リアルティソリューションズ」は「西武不動産」に商号変更します

#### <事業内容>

不動産の所有、売買、管理、賃貸借、仲介業務等、ホテル・レジャー施設の経営  
全国にまたがるグループ保有資産の有効活用や西武鉄道沿線の価値向上に資する取り組みを通して、地域社会、お客さまの課題解決に貢献してまいります。